白 百 合 女 子 大 学 言語·文学研究センター **言語·文学研究論集**

第2号

| 『土佐日記』の意匠 一和歌に関する記述の分析を通して― | 77.30 | 竞介 一 |
|--------------------------------------|-------------|---------------|
| 一和畝に減りる記述の力がを通じて一 | 十八 | 电月 |
| 鯉と雉 ―『うつほ物語』の飲食表現― | 宏냆 | 禾ウ ― 上 |
| | 主纵 | 75人ーし |
| 「出発点」から見た『信生法師集』の旅の意味 | | |
| 一都・鎌倉・塩谷を通しての考察— | 吉良裕 | 美子 二八 |
| 『うつほ物語』の表現 | | |
| 一琴の音をめぐって― | 三浦 | 則子 三八 |
| | | |
| 「老水夫の歌」における船旅を巡って | 田村 | 一男1 |
| T.S. エリオットの『四つの四重奏』における「「火」と「薔薇」の一致」 | 浅田千 | ·枝子6 |
| Murder in the Cathedral | | |
| トーマスの越境―ドアのイメージを中心として | 熊谷 | 治子16 |
| "Shining- Brown": 一中英語'broun'の意味について | 山形 | 俊之24 |
| ベルナノスの教会観 | | |
| 一文学作品を中心として― | 奈良澤 | 翠純子 34 |

執筆者

田村一男 TAMURA Kazuo (本学文学部教授)

平沢竜介 HIRASAWA Ryūsuke (本学文学部教授)

室 城 秀 之 MUROKI Hideyuki (本学文学部教授)

浅田千枝子 ASADA Chieko (本学大学院 言語·文学専攻 博士課程1年)

吉良裕美子 KIRA Yumiko (本学大学院 言語·文学専攻 博士課程3年)

熊谷治子 KUMAGAI Haruko (本学大学院 言語·文学専攻 博士課程3年)

奈良澤純子 NARASAWA Junko (本学大学院 言語·文学専攻 博士課程2年)

三浦則子 MIURA Noriko (本学大学院 言語·文学専攻 博士課程3年)

山形俊之 YAMAGATA Toshiyuki (本学大学院 言語·文学専攻 博士課程3年)

編集委員

編集委員長 山辺雅彦 YAMABE Masahiko

田村一男 TAMURA Kazuo

田中善信 TANAKA Yoshinobu

書名 言語・文学研究論集 第2号

2002年3月発行

編集・発行 白百合女子大学 言語・文学研究センター(センター長 佐々木みよ子)

所在地 〒 182-8525 東京都調布市緑ケ丘 1-25

電話番号 03-3326-5050

E-Mail: gbkc@shirayuri.ac.jp

ISSN 1346-1036